

令和5年度第1回池田市図書館協議会会議録要録

日 時：令和5年7月9日（日）午前10時～12時00分

場 所：池田市立図書館 多目的室

出席者：（委員）藤原委員、佐藤委員、中嶋委員、向田委員、入江委員、中辻委員、平野委員、森脇委員

（事務局）小林教育部長、西田生涯学習推進室長、林図書館長、塚原石橋図書館長、他職員2名

欠席者：大森委員、小倉委員

傍聴者：なし

議 題：令和4年度池田市図書館の運営に関する評価について

配布資料 ・第1回図書館協議会出席者名簿
・令和4年度池田市図書館の運営に関する評価（案）
・電子図書館の導入について

<事務局挨拶>

会 長 令和4年度池田市図書館の運営に関する評価について、まずは「（1）基本的な利用に関する評価について」から説明をお願いします。

<事務局より説明>

会 長 皆様のご意見はいかがですか。

委 員 来館者数が50%を超える増加率となっていますが、コロナ前と比較した場合はいかがでしょうか。

事務局 池田市立図書館が令和元年5月に駅前に移転し、移転前に比べて3倍近い来館者数となっていたところにコロナの感染拡大が始まったため、比較しにくい状況ではあります。移転当初の来館者数には届いていないものの、増加傾向となっています。

委 員 来館者数と貸出者数はイコールではないのですか。

事務局 来館者には資料を借りず、館内利用のみの方もおられますので、本を借りられた人数とは別となります。

会 長 移転やコロナ下など状況の変化もあり、比較は難しいですが、令和4年度は石橋図書館の移転開館やコロナの規制緩和もあり、来館者数や貸出者数など、どの指標も前年度を上回っていますね。評価は図書館と同じく、Aでよろしいですか。

委 員 異議なし。

会 長 それでは次に、「池田市立図書館運営方針」に基づく施策評価のうち、①「多様な資料・情報の収集、整理、保存に努め、市民の読書活動を推進します。」の「池田市図書館収集

方針」に基づいた資料の収集」、「郷土資料・行政資料の充実」、「池田図書館と石橋図書館の連携と特色ある棚づくり」、以上３項目について説明をお願いします。

<事務局より説明>

委員 郷土資料についてですが、ウォンバットの展示は五月山動物園から提供されたグッズもあり、パンフレットや関連資料もまとまっていて大変良かったと思います。ツナガリエ石橋も１階ロビーや５階の多目的スペースが自習や憩いの場として活用できて良いと思いますが、建物の外観などから図書館があることがわかりにくい点がありますね。ピクトグラムで図書館と表示するのはいかがでしょうか。

事務局 入り口のモニターに石橋図書館と表示されるようになっていきます。館内の表示については予算の兼ね合いもあるところです。

委員 郷土コーナーの展示は池田市のＰＲとしても、とても良い取り組みだと思います。今後も色々なテーマでの展示を期待しています。資料の収集についてですが、今後蔵書が増えていくにあたり、スペース的に所蔵冊数を何冊までに留めるといった目安はあるのでしょうか。

事務局 計画等はありませんが、破損した資料や情報が古くなって間違った情報を提供してしまう恐れのある資料については、除籍基準を設けて管理しています。所蔵スペースには限りがありますので大幅に所蔵冊数を増やすことは難しいですが、相互貸借や電子図書館の活用などもあわせて、今後の蔵書管理に努めたいと考えております。

会長 他になにかご意見はありますか。

委員 資料の収集についてですが、池田市図書館は話題性のある本の収集が早くて良いと感じています。各館での特色ある棚づくりに関しては、例えば「ＡＩ」などはいかがでしょうか。学生の関心も高いと思います。

事務局 ご意見ありがとうございます。

会長 それでは評価に移りたいと思います。３項目とも評価はＡでよろしいですか。

委員 異議なし。

会長 どの項目もよくがんばっていただいていると思います。

それでは次の「②社会の変化と市民のニーズに対応した情報を発信し、地域住民の課題解決に役立つ図書館づくりをめざします。」の３項目について説明をお願いします。

<事務局より説明>

会長 「課題解決サービスの充実」では各種講座を年間で２８回行ったとありますが、参加人数はいかがでしたか。

事務局 池田市立図書館では合計２５４人、石橋図書館では合計４８人の参加がありました。テレビドラマの影響もあったのか、手話講座の人气が高かったです。

会長 皆様のご意見はいかがですか。

委員 レファレンス事例を自館システムおよびレファレンス協同データベースに登録したとありますが、レファレンス事例とはどんなものですか。

事務局 主に郷土資料に関するものが多いですが、利用者からは日々さまざまな分野の問合せがあります。その調査内容を記録し、今後も役立つようなものを事例としてまとめ、登録しています。

会長 「ホームページやＳＮＳの活用」ですが、ＯＰＡＣの利用件数がとても多いですね。利

用者が自ら活用でき、職員配置の必要もなく良いと思います。インターネットサービスはいつから開始したのですか。

事務局 インターネット予約サービスの開始は平成17年（2005年）からです。

委員 今は小学生もインターネットを使い慣れていますし、利用件数の増加は時代の流れを感じますね。

委員 カウンターの業務端末とインターネットから利用できる資料検索は同じものですか。業務端末からの検索も件数に含まれているのでしょうか。

事務局 業務端末による検索数は含まれておりません。

委員 ネット予約が増加しているということは、求める資料を受け取るのみの利用が増加し、図書館内で棚をゆっくり見る利用者は減っているのでしょうか。

事務局 ご自身で内容を確認して利用したいという方はおられますし、予約本の受取りに来館したついでに館内の資料を見ている方も多いです。

会長 来館して利用してもらうのが一番ですが、座る場所が少ないなど、スペースやキャパシティの問題もあります。インターネットから予約して受け取るというのはニーズに合ったサービスができるのではないのでしょうか。

事務局 利用者の求める資料にもよります。例えば、絵本を選ぶ場合はインターネットの情報だけではなく、来館して内容を見てみないとわからないということも多くあります。

委員 実際に内容を確認して選ぶことが多い分野の資料を重点的に書架へ置くと良いのではないのでしょうか。

会長 書架に置く資料の使い分けという点では電子図書館も役立ちそうですね。

委員 広域利用サービスですが、箕面市と川西市で比較した場合はどのような状況ですか。

事務局 令和4年度については、池田市民の利用は箕面市が7,683人、25,685冊、川西市が3,180人、8,959冊と箕面市の方が多く利用されていました。他市民の池田市利用では箕面市が1,669人、3,755冊、川西市が2,790人、6,815冊と川西市民の利用の方が多くありました。

会長 それでは評価に移りたいと思います。図書館の評価は「課題解決サービスの充実」がA、「ホームページやSNSの活用」がA、「広域利用・相互貸借の促進」がBとありますが、いかがでしょうか。

委員 「広域利用・相互貸借の促進」については、川西市との相互利用で池田市民の川西利用が減少したため、全体でも数値が減少したという点でBとされたんですね。

会長 減少しているのはその部分のみで、全体的な広域利用数や相互貸借については増加していることを考えますと、A評価で良いのではないのでしょうか。

委員 異議なし。

会長 それでは協議会の評価は3項目ともAといたします。

次に、「③子どもたちの豊かな「学び」を応援し、学校、家庭、地域等と連携して子ども読書活動の推進を図ります。」の5項目について説明をお願いします。

<事務局より説明>

会長 皆様のご意見はいかがですか。

委員 「子どもへの読書機会の提供」にある行事の開催やホームページの更新に関して、今年度の見通しはいかがですか。

- 事務局 今年度はおはなし会の人数制限もなくなり、キッズコーナーでの開催を再開することもできました。今後何事もなければ、前年度を上回る結果になると予想しております。
- 委員 「学校図書館との連携促進」についてですが、調べ学習支援など、学校図書館との連携は小学校のみでしょうか。
- 事務局 市内の小中学校と連携しております。
- 委員 団体貸出しの冊数が減少している原因は何がありますか。
- 事務局 令和4年4月に石橋図書館が移転開館し、選書の準備期間が必要となり開始時期が例年とずれたことや、年間の回数が減ってしまったことが原因としてあげられます。また、配本方法の変化もあり担当者との調整を図っていたことも原因の一つと考えられます。
- 委員 学校側の要因ではないということですね。
- 委員 「ヤングアダルトサービスの充実」については、テーマ展示のブックリストをホームページへ掲載するだけではなく、各学校へ紙媒体の配布も合わせて行くと認知度も上がって良いと思います。
- 事務局 以前に学校への配布を行っていた10's（ティーンズ）通信をあらためて作成していきたいと考えております。
- 委員 各小中学校と連携して、図書館のホームページを授業などで利用してもらうのはいかがでしょうか。
- 事務局 今後は電子図書館の導入も決定しましたので、読書の時間に先生から図書館を紹介してもらうなど、図書館のホームページを活用していただけると望ましいと考えております。
- 委員 団体利用者の登録数が増える見込みはあるのでしょうか。
- 事務局 学校だけではなく、地域の文庫やコミュニティなど、市内で活動している非営利目的の団体に登録していただいていますので、幅広い目的で利用いただけます。
- 委員 学童保育の現場で利用する図書が不足していると聞いています。学童保育で団体貸出を利用してもらうことは可能でしょうか。
- 事務局 学童保育が教育委員会の管轄となりましたので、図書館との連携を検討していきたいと考えております。
- 会長 読書離れが進むなか、子どもたちへの読書機会の提供はぜひ推進していただきたいと思っています。
- それでは評価に移りたいと思います。まず「子どもへの読書機会の提供」は、図書館と同じくAで良いと思います。
- 委員 異議なし。
- 会長 「ヤングアダルトサービスの充実」は図書館の評価がBとなっています。コロナ下では10's向けの行事開催が難しかったこともあるかと思いますが、ホームページの更新なども含め、来年度への期待を込めて、協議会の評価も同じくBとするのはいかがでしょうか。
- 委員 異議なし。
- 会長 「学校図書館との連携促進」、「団体貸出しの充実」に関しては、図書館の評価は前者がB、後者はCとなっています。
- 委員 「団体貸出しの充実」は、石橋図書館の移転やコロナ下など、理由があつての減少とい

うことですので、評価はCではなくBで良いと思います。

会 長 それでは、2項目ともB評価でよろしいですか。

委 員 異議なし。

会 長 「見学や職場体験の受入れ」に関しては、職場体験の受入れを中止しているところが多いなか、さまざまに対応をしてがんばってくれたと思います。図書館と同じくA評価でよろしいですか。

委 員 異議なし。

会 長 それでは、次に「④図書館ボランティアとの協力を深めるとともに、市民同士の交流の機会・場を提供し、市民がわくわくしながら集い、出会う、楽しい図書館をめざします。」の3項目について説明をお願いします。

<事務局より説明>

会 長 「各種行事の開催」についてですが、ツナガリエ石橋まつりは今後も継続して開催予定でしょうか。

事務局 ダイバーシティセンターや地域子育て支援拠点との連携を深め、今後も継続予定です。

委 員 他機関との連携でしたら歴史民俗資料館とコラボして、図書だけではなく物も展示するのはいかがでしょうか。

事務局 展示スペースの兼ね合いもあり、現物を図書館で展示するのは困難な状況です。他の方法での展示は今後検討していきたいと考えております。現時点では、歴史民俗資料館は市役所の1階ロビーや公民館などを活用しての展示を主に検討しているところです。

委 員 歴史民俗資料館は交通面での不便さがあるので、訪れやすい場所での展示は良いですね。

会 長 ツナガリエ石橋の共有スペースを利用することはできるのでしょうか。

事務局 共有スペースについてはダイバーシティセンターの管轄となります。5階の多目的スペースや会議室に関しては利用に条件があり申請が必要で、1階ロビーは基本的に貸出ししていないと聞いております。

委 員 「ボランティアとの協働事業の実施」についてですが、絵本の読み聞かせ講座ではさまざまな年齢の参加者があり、ボランティア側も読み聞かせのニーズがあるとわかりました。とても良い取り組みだったと思います。

委 員 図書館まつりは毎年池田市立図書館で開催しているのですか。

事務局 駅前移転後の2019年に一度開催しましたが、その後はコロナ下となり開催できていません。廊下が共有スペースであることや、館内スペースの兼ね合いもあり、移転前のように館内を全体的に活用した図書館まつりの開催は難しい面もあります。

委 員 イベントスペースとしては残念ながら制限がありますね。池田市立図書館で行っていた行事を石橋図書館で開催するなど、柔軟にできたら良いと思います。

事務局 今までどおりの図書館まつりにこだわらず、行事開催の日程を分散したり、各ボランティア活動の紹介に焦点をあてるなど、これまでと違う形も検討しながら開催したいと考えております。

会 長 評価に移りたいと思います。「ボランティアとの協働事業の実施」、「各種行事の開催」「図書館協議会の開催」の3項目がありますが、図書館の評価と同じく全てA評価でよろしいでしょうか。

委 員 異議なし。

会 長 それでは、次の「⑤安心・安全な読書ができる環境を整備するとともに、図書館利用が困難な市民へのサービス拡充を図り、誰にでもやさしい図書館をめざします。」の4項目について説明をお願いします。

<事務局より説明>

会 長 皆さんのご意見はいかがでしょうか。

委 員 「障がい者サービスの充実」についてですが、利用数の減少となった要因はなにかあるのでしょうか。

事務局 利用の全体数が少ないこともあり、ヘビーユーザーの方が一人減るだけで利用数も大きく現象する傾向があります。デジ図書の所蔵目録作成など利便性向上のための取り組みも行っておりますが、今後もPRに努め、利用促進につなげていきたいと考えております。

委 員 「安心・安全な読書ができる環境」とありますが、図書館の安全担保についてはどのような取組みをされていますか。

事務局 不審者へは必ず複数名で対応をすることとし、池田警察署直通の電話番号をカウンター内に掲示しています。また、防災訓練では全員で非常口の確認を行い、非常時には職員それぞれがどの場所にいるかによって、どのように動くかを決めています。石橋図書館ではツナガリエ石橋内の3施設合同の消防、防犯訓練を行いました。

委 員 図書館内で実際に訓練をしているのですか。

事務局 各職員のいる場所が常に定まっているわけではないため、非常時にどこにいても各自対応できるよう、訓練では場所や動きを見て確認しております。

委 員 移動図書館サービスですが、市内の幼稚園にも移動図書館を派遣しているのですね。

事務局 令和4年度から新たに開始した事業です。

委 員 「良好な読書環境の維持」についてですが、貸出しした資料の汚損などはあるのでしょうか。

事務局 駅前への移転開館後、利用数の増加とともに汚損件数も非常に増加しています。マナーアップキャンペーンなどで本の扱い方や、汚損してしまった場合の対処法についてもPRしていきたいと考えております。

会 長 それでは評価に移りたいと思います。図書館の評価は「障がい者サービスの充実」がB、「多文化サービスの充実」、「図書館への来館が困難な市民へのサービス充実」、「良好な読書環境の維持」の3項目についてはAとなっておりますが、いかがですか。

委 員 障がい者サービスについては今後への期待も込めて、協議会の評価もBとするのはいかがでしょうか。

委 員 異議なし。

会 長 多言語おはなし会の開催や、移動図書館の新たな取組み、予約棚の設置によるセルフサービスでの利用促進など、後者3項目に関してはA評価でよろしいでしょうか。

委 員 異議なし。

会 長 それでは、これで令和4年度池田市図書館の運営に関する評価は終了しました。

次の議題、電子図書館の導入について、事務局から説明をお願いします。

<事務局より説明>

会 長 皆さんご質問などがありますか。

委 員 電子書籍の利用方法はどのような形になりますか。アプリなどが必要でしょうか。

事務局 図書館のホームページに入口を設け、アプリは必要なく、インターネット環境があれば閲覧が可能な形です。

会 長 スマホ利用が増えるとともに、図書館や紙書籍の利用が減っていると聞きます。電子図書館を導入すれば、スマホでも図書館の利用が可能になりますね。学校教育の場でも調べ学習などに使えるようにしてほしいです。

事務局 インターネット情報には真偽さまざななものがありますので、信頼できる情報源として、図書館を活用していただきたいと思います。

委 員 ICT化がすすんでいる小学校では、生徒たちが端末に入力した意見をアプリ上でまとめ、電子黒板に表示できると聞きました。授業での電子図書館の利用も可能になるのでしょうか。

事務局 コンテンツによっては学校の授業で利用できるものもあります。著作権上の制約もあり、電子図書館の資料全てが学校の授業で利用できるわけではありませんが、電子書籍を投影して利用する事例もあり、今後増えていくことと思います。

委 員 コンテンツ側の制限があるということですね。

会 長 それでは他になければ、以上で令和5年度第1回の図書館協議会を終了いたします。